

メールマガジン（2017年1月号）

【第36号 2017/1/1】

目次：

1. 領事・治安情報
2. 広報文化のお知らせ
3. 経済協力のお知らせ
4. 政治経済情勢

1. 領事・治安情報

●当館休館日

在外公館の休館日は「行政機関の休日に関する法律」（昭和63.12.1、法律第91号）に拠っており、任国の祝祭日を優先的に休館日とし、右の合計日数が日本の祝祭日の日数に達しない場合は、残りの日数につき我が国の祝祭日を充てることになっています。2017年の場合、日本の祝祭日は14日であり、パナマの平日の祝祭日が14日のため、パナマの祝祭日全てを充てて、大使館の休館日を定めています。

詳細は、下記をクリック。

http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000006.html

●安全対策

12月3日（土）の夜、サン・フランシスコ地区マルチプラザ内にあるオープンカフェにおいて、在留邦人が置引き被害に遭いました。犯人は、小銭をばらまいて被害者の注意をそらし、その隙に被害者の鞆を奪ったとのことでした。

マルチプラザにおいては数年前にも拳銃強盗や、敵対するギャング組織の幹部を狙った、自動小銃の乱射殺人事件が発生しています。

在留邦人の皆様におかれましては外出の際、周囲の状況に気を配り、所持品を自分の身から離さないようにするなど、犯罪被害防止に心がけてください。

●外務省海外旅行登録「たびレジ」のご案内

「たびレジ」は、3か月未満の短期渡航者（海外旅行者・出張者）向けに開始された安全対策に関するサービスです。

外務省ホームページの専用サイトに必要事項（旅行日程、滞在先、連絡先など）を入力することにより、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などの受け取りが可能となります。

（3ヶ月以上の海外滞在予定の方は、ホームページ上又は大使館での「在留届」の提出を

お願いします。)

詳細は、下記をクリック。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_000988.html

●当国居住未成年者の出国時の諸注意について

お子様を連れて日本に帰国するなど、当国を出国する場合、事前に準備すべき必要書類があります。

詳細は、下記をクリック。

<http://www.panama.emb-japan.go.jp/jp/consular-affairs/?p=consularoverview>

●危険・スポット・広域情報

本情報は、パナマに渡航・滞在するに当たって注意が必要な情報をまとめたものです。

詳細は、下記をクリック。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo.asp?id=256#ad-image-0>

2. 広報文化のお知らせ

広報文化便り

●講演会：「漫画「美味しんぼ」を通して日本食を知る (La gastronomía japonesa a través de Oishinbo)」

日時：1月21日(土) 14時30分開始 (入場無料)

場所：国立図書館 (オマール公園内)

内容：「日本食普及親善大使」として主にスペイン語圏で活躍する Roger Ortuño 氏が、日本人にとっては馴染みの漫画「美味しんぼ」を通じて、日本食の奥深さについて講演を行います。ご家族・ご友人をお誘いの上ふるってご参加ください。

3. 経済協力のお知らせ

●技術協力「パナマ首都圏下水道事業運営改善プロジェクト」のプレスツアーを実施しました。

12月6日、西パナマ県ラ・チョレラ市にあるニコラス・ア・ソラノ病院における同プロジェクトの一環である浄化槽 (Johkasou) 設置工事に合わせ、現地メディアを対象としたプレスツアーを実施しました。当日の様子は以下をご覧ください。

<http://www.panama.emb-japan.go.jp/files/000212056.pdf>

●帰国ボランティアのお知らせ

パナマにおける JICA 青年海外協力隊（ボランティア）として 2015 年 1 月より 2017 年 12 月まで活動された方を紹介します。

【氏 名】松下 博幸（まつした ひろゆき）隊員（愛媛県出身）

【活動内容】チリキ県ボルカン小学校にて、環境教育についての指導支援を行って頂きました。

【ひとこと】活動当初は多くの苦労がありましたが、活動を続けていくことで、環境保護の大切さの基礎を子供達に伝えることが出来たと思います。

4. 政治経済情勢

●第 17 回国際腐敗対策会議の開催

12 月 1 日から 4 日まで第 17 回国際腐敗対策会議（注：腐敗対策に取り組む国際 NGO であるトランスペアレンシーインターナショナルが事務局を務め、政府・民間・市民社会・学術分野等の幅広い関係者が参加する腐敗防止のための会議）が開催され、フェドートフ国連薬物・犯罪事務所事務局長、アルマグロ OAS 事務総長、マルティネス・ソリマン UNDP 総裁補をはじめ世界 50 か国から 1200 人が参加しました。開会式にはバレラ大統領が、閉会式にはサイン・マロ副大統領兼外務大臣が出席し、パナマは、汚職との戦いや透明性の向上のため指導的な役割を担うと発言しました。

●マクロ経済

12 月 20 日、経済財務省（MEF）は、2016 年の経済成長を、5.2%になる見込みである旨発表しました。また、大手格付け機関であるフィッチレーティング社は、2017 年には中南米全体の経済の回復が見込まれる中、パナマの経済も 6.1%まで上昇することが期待される旨のレポートを発表しました。

● そのほかの経済月報については以下の URL をクリック。

<http://www.panama.emb-japan.go.jp/jp/economy/?p=economical-overview>

※本メールマガジンに関するご意見・ご要望や、配信停止をご希望される方は、次のアドレスまでご連絡ください：consular@pn.mofa.go.jp

※なお、当館のメールマガジンの編集は次号 2 月号より在バルセロナ総領事館から転勤して参りました私、大宮和仁が編集を担当しますので、在アルゼンチン大に赴任した前任古川義一同様宜しくお願い致します。（大宮和仁）

発行：在パナマ日本国大使館